

科目名	自然科学Ⅰ 自然科学演習Ⅰ	(K1A) (S1)	担当者	長谷川 靖 洋
科目内容	公務員試験で出題される〔自然科学〕の生物・地学・物理・化学の内容について、公務員試験に出題される知識を1から講義し、演習・解説を行う。半年間で基礎知識の習得を目指し、公務員試験の問題に対応できるようにする。			
授業時間	総時間数：2700分 [90分授業を週2回で15週実施 総授業回数：30]			
単位数	4 単位		授業形態	講義・演習形式
使用教材	公務員合格ゼミ 理科 (いづな書店)			
回	実施日時	時限	授業実施計画	授業内容、所感など
1	4 / 9 (火)	③	ガイダンス	
2	4 / 11 (木)	②	生物1 生命の連続 ①	
3	4 / 16 (火)	③	生物1 生命の連続 ②	
4	4 / 18 (木)	②	生物2 同化と異化	
5	4 / 23 (火)	③	生物3 ヒトの体内環境(1) ①	
6	4 / 25 (木)	②	生物3 ヒトの体内環境(1) ②	
7	5 / 7 (火)	③	生物4 ヒトの体内環境(2) ①	
8	5 / 9 (木)	②	生物4 ヒトの体内環境(2) ②	
9	5 / 14 (火)	③	生物5 生物の集団	
10	5 / 16 (木)	②	地学1 地球 ①	
11	5 / 21 (火)	③	地学1 地球 ②	
12	5 / 23 (木)	②	地学2 気象 ①	
13	5 / 28 (火)	③	地学2 気象 ②	
14	5 / 30 (木)	②	地学3 天文 ①	
15	6 / 4 (火)	③	地学3 天文 ②	
16	6 / 6 (木)	②	物理1 速度と距離 ①	
評価基準			平常点20点…授業態度を考慮する、考查点80点	

科目名		自然科学Ⅰ 自然科学演習Ⅰ	(K1A) (S1)	担当者	長谷川 靖 洋
回	実施日時	時限	授業実施計画		授業内容、所感など
17	6 / 11 (火)	③	物理1 速度と距離 ②		
18	6 / 13 (木)	②	物理2 力 ①		
19	6 / 18 (火)	③	物理2 力 ②		
20	6 / 20 (木)	②	物理3 エネルギー		
21	6 / 25 (火)	③	物理4 波		
22	6 / 27 (木)	②	物理5 電気 ①		
23	7 / 2 (火)	③	物理5 電気 ②		
24	7 / 4 (木)	②	化学1 物質の構成 ①		
25	7 / 9 (火)	③	化学1 物質の構成 ②		
26	7 / 11 (木)	②	化学2 非金属の物質		
27	7 / 18 (木)	②	化学3 金属の物質		
28	7 / 23 (火)	③	化学4 酸化還元		
29	7 / 25 (木)	②	化学5 化学反応と量		
30	7 / 30 (火)	③	テスト対策演習		
	7 / 31 (水) 8 / 1 (木)		前期末試験		(試験問題は長谷川にて作成)

備 考

(1) 授業曜日について 火・③ 木・② (K1Bは月・③ 金・①)

・ 7 / 16 (火)は月曜日の時間割を動かすため、授業なし

(2) 週例テスト(月・①)実施のため、その週内で行った授業内容(進度)を長谷川まで報告すること。

科目名	人文科学Ⅰ 人文科学演習Ⅰ	(K1A) (S1)	担当者	瀬木 翼 (4/22～担当者変更)
科目内容	公務員試験で出題される「人文科学」の日本史・世界史の内容について、公務員試験に出題される知識を1から講義し、演習・解説を行う。半年間で基礎知識の習得を目指し、公務員試験の問題に対応できるようにする。			
授業時間	総時間数：2700分 [90分授業を週2回で15週実施 総授業回数：30]			
単位数	4 単位		授業形態	講義・演習形式
使用教材	“絶対”合格シリーズ 人文科学「テキスト編」(麻生公務員専門学校)			
回	実施日時	時限	授業実施計画	授業内容、所感など
1	4 / 9 (火) ①	ガイダンス 日 1 古代1(縄文時代～大和時代) 日 2 古代2(飛鳥時代～大化の改新)		
2	4 / 10 (水) ②	世 20 中国史① 世 21 中国史②		
3	4 / 16 (火) ①	日 3 古代3(律令国家の完成) 日 4 古代4(奈良時代)		
4	4 / 17 (水) ②	世 22 中国史③ 世 23 中国史④		
5	4 / 24 (水) ①	日 5 古代5(平安時代) 日 6 古代6(平安時代末期)		
6	4 / 26 (金) ②	世 24 中国史⑤ 世 25 中国史⑥		
7	5 / 8 (水) ①	日 7 中世1(鎌倉時代初期) 日 8 中世2(鎌倉時代中期以降)		
8	5 / 10 (金) ②	世 26 中国史⑦ 世 27 中国史⑧		
9	5 / 15 (水) ①	日 9 中世3(南北朝時代～室町時代初期) 日 10 中世4(室町時代中期以降～)		
10	5 / 22 (水) ①	日 11 近世1(安土桃山時代) 日 12 近世2(江戸時代1)		
11	5 / 24 (金) ②	世 28 中国史⑨ 世 29 中国史⑩		
12	5 / 29 (水) ①	日 13 近世3(江戸時代2) 日 14 近世4(江戸時代3)		
13	5 / 31 (金) ②	世 30 中国史⑪ 世 1 古代ギリシア世界		
14	6 / 5 (水) ①	日 15 近世5(江戸時代4) 日 16 近世6(江戸時代5)		
15	6 / 7 (金) ②	世 2 古代ローマ世界 世 3 中世ヨーロッパ①		
16	6 / 12 (水) ①	日 17 近世7(江戸時代6) 日 18 近代1(明治1)		
評価基準		平常点20点…授業態度を考慮する、考査点80点		

科目名		人文科学 I 人文科学演習 I	(K1A) (S1)	担当者	瀬 木 翼 (4/22～担当者変更)
回	実施日時	時限	授業実施計画		授業内容、所感など
17	6 / 14 (金) ②		世 4 中世ヨーロッパ② 世 5 中世ヨーロッパ③ 世 6 近代ヨーロッパ①		
18	6 / 19 (水) ①		日 19 近代2(明治2) 日 20 近代3(明治3)		
19	6 / 21 (金) ②		世 7 近代ヨーロッパ② 世 8 近代ヨーロッパ③		
20	6 / 26 (水) ①		日 21 近代4(明治4) 日 22 近代5(大正)		
21	6 / 28 (金) ②		世 9 市民革命① 世 10 市民革命② 世 11 市民革命③		
22	7 / 3 (水) ①		日 23 近代6(昭和1) 日 24 近代7(昭和2)		
23	7 / 5 (金) ②		世 12 ナポレオン時代 世 13 産業革命		
24	7 / 10 (水) ①		日 25・26 現代1・2(戦後) 日 27・28 文化史1・2		
25	7 / 12 (金) ②		世 14 19～20Cのヨーロッパ① 世 15 19～20Cのヨーロッパ②		
26	7 / 17 (水) ①		日 29・30 文化史3・4 日 31・32 文化史5・6		
27	7 / 22 (金) ②		世 16 帝国主義から世界大戦へ 世 17 ロシア革命と戦後の国際社会		
28	7 / 24 (水) ①		テスト対策演習		
29	7 / 26 (金) ②		世 18 戦間期の欧米諸国 世 19 第二次世界大戦		
30	7 / 30 (火) ①		テスト対策演習		
	7 / 31 (水) 8 / 1 (木)		前期末試験		(試験問題は長谷川にて作成)

備 考

科目名	資料解釈Ⅰ (K1A) 資料分析Ⅰ (S1)	担当者	瀬木 翼
科目内容	①授業の開始時に適性試験を行い、「適性試験への慣れ」を作る。 ②公務員試験に出題される「資料解釈」を分野別に講義・演習し、公務員試験に合格できる力をつける。		
授業時間	総時間数：1350分 [90分授業を週1回で15週実施 総授業回数：15]		
単位数	2 単位	授業形態	講義・演習形式
使用教材	よくわかる数的推理 (いいずな書店) ※資料解釈の分野のみを取り上げる 初級公務員対策 文章理解・資料解釈 (実務教育出版) ※資料解釈の分野のみを取り上げる		
回	実施日時 時限	授業実施計画	授業内容、所感など
1	4 / 10 (水) ①	ガイダンス	
2	4 / 17 (水) ①	数学基礎講座(1) ※プリント使用	
3	4 / 22 (月) ①	数学基礎講座(2) ※プリント使用	
4	5 / 13 (月) ①	(いいずな書店)指数(1)	
5	5 / 20 (月) ①	(いいずな書店)指数(2)	
6	5 / 27 (月) ①	(いいずな書店)増加率(1)	
7	6 / 3 (月) ①	(いいずな書店)増加率(2)	
8	6 / 10 (月) ①	(いいずな書店)割合(1)	
9	6 / 17 (月) ①	(いいずな書店)割合(2)	
10	6 / 24 (月) ①	(いいずな書店)実数(1)	
11	7 / 1 (月) ①	(いいずな書店)実数(2)	
12	7 / 8 (月) ①	(実務教育出版)数表	
13	7 / 16 (火) ①	(実務教育出版)グラフ	
14	7 / 22 (月) ①	(実務教育出版)その他	
15	7 / 29 (月) ①	まとめ	
	7 / 31 (水) 8 / 1 (木)	前期末試験	(試験問題は瀬木先生にて作成)
評価基準		平常点20点…授業態度を考慮する、考查点80点	

科目名	公務員演習Ⅰ 公務員対策Ⅰ	(K1A) (S1)	担当者	長谷川 靖 洋
科目内容	公務員試験で出題される〔人文科学〕の主に地理の内容について、公務員試験に出題される知識を1から講義し、演習・解説を行う。半年間で基礎知識の習得を目指し、公務員試験の問題に対応できるようにする。			
授業時間	総時間数：1350分 [90分授業を週1回で15週実施 総授業回数：15]			
単位数	2 単位		授業形態	講義・演習形式
使用教材	“絶対”合格シリーズ 人文科学〔テキスト編〕(麻生公務員専門学校)			
回	実施日時	時限	授業実施計画	授業内容、所感など
1	4 / 11 (木)	③	ガイダンス 地理の基礎知識	
2	4 / 18 (木)	③	1 気候(1) 2 気候(2)・土壌	
3	4 / 23 (火)	③	3 風・日本の気候	
4	5 / 7 (火)	③	4 地形(1) 5 地形(2) 6 地形(3)	
5	5 / 14 (火)	③	7 地図 8 世界の農牧業(1) 9 世界の農牧業(2)	
6	5 / 21 (火)	③	10 生産量・輸出量・発電	
7	5 / 28 (火)	③	11 東アジア(1) 12 東アジア(2)	
8	6 / 4 (火)	③	13 東南アジア(1) 14 東南アジア(2)	
9	6 / 11 (火)	③	15 南アジア 16 西アジア	
10	6 / 18 (火)	③	17 アフリカ 18 ヨーロッパ(1) 19 ヨーロッパ(2)	
11	6 / 25 (火)	③	20 ロシア・旧ソ連諸国・中央アジア	
12	7 / 2 (火)	③	21 北アメリカ 22 南アメリカ	
13	7 / 9 (火)	③	23 オセアニア 24 人口	
14	7 / 23 (火)	③	25 漁業・産業 26 時差	
15	7 / 30 (火)	②	まとめ	
	7 / 31 (水) 8 / 1 (木)		前期末試験	(試験問題は長谷川にて作成)
評価基準			平常点20点…授業態度を考慮する、考查点80点	

